



創立50周年記念

昭和シリーズ



KANPOO

最高の原材料に恵まれた 昭和秘蔵の美容料原料を蔵出し

昭和37年創業の漢萌は50周年を迎えました。

この半世紀という大切な節目に、昭和という古き良き時代に培われた当社の手造り美容料の歴史を振り返るとともに、日本独自の美容文化を後世に伝えていきたいとの願いを込めて「昭和シリーズ」を新たに発売いたしました。

最高の原材料に恵まれていた昭和の時代、わたくしは最高の原材料の“いのち”を求め、北は東北地方から南は西表島まで日本各地を行脚いたしました。様々な産地を巡り、その風土や人々の生活に実際に触れて多くを学びました。

昭和という時代は、心の豊かさや大自然のいのちの恵みによって今では決して造り得ない珠玉の自然美容料を育んでくれたのです。

そしてあれから数十年。丹念な手作業によって生み出された数多くの美容料半製品は蔵の中で長い歳月をかけて深化を重ねました。

会社創立50周年を記念してこの度新たに蔵出し製造いたしました「昭和シリーズ」は、当時では製品化することが叶わなかった熟成美容植物エキスをブレンドした脂性肌用化粧水 清(さやか)をはじめ、長い歳月をかけて醸し出された熟成・醸酵パック料麗(うらら)、遙(はるか)など、どれも漢萌が自信を持ってお届けする製品です。

昭和仕込みの自然美容料を皆様にご愛用いただければ幸いです。

株式会社 漢萌 代表取締役社長 三戸 唯裕

遙かな時を経て受け継がれる 古式豊かな自然品質

脂性肌用化粧水

【昭和の化粧水 清(さやか)】

昭和の頃より研究用として造り長年貯蔵してきた熟成ヤナギエキスを従来の脂性肌用化粧水に新たにブレンドしました。ヤナギ(柳)には古来より様々な伝承があり、また本草学の史料『本草綱目』にも水楊(川柳)についての興味深い記述があることから、漢萌ではそのエキスを美容料原料として研究しつづけました。

昭和の化粧水 清(さやか)は、特に脂性肌用などに起因する様々なトラブル肌にお勧めのアイテム。男女問わず幅広い年齢層にお使いいただけます。

[全成分]水・エタノール・ドクダミエキス・ヤナギエキス
50ml／1,500円(税別)



化粧水

【昭和の美容水 和(なごみ)】

昭和50年から平成にかけて蒸留化粧水の研究を進め、様々な製品からの抽出採取を行いました。昭和の美容水和(なごみ)は化粧水「明」から抽出採取したものでその先駆けとも言える製品です。長期貯蔵によりまろやかさを増し、コメヌカエキスを含むため、しっとりとした使用感が特長です。主に普通肌の方のお肌のコンディションを整える化粧水としてお使いください。

※米ぬかに反応される方、お肌の弱い方は美容水(いぶき)をお奨めいたします

[全成分]水・コメヌカエキス・甘草エキス・
オウバクエキス・ドクダミエキス・
ケツメイシエキス・トウキエキス
80ml／2,500円(税別)



長期熟成パック液

【昭和のパック液 麗(うらら)】

昭和48年から55年頃に仕込んだ熟成美容原液を蔵出しし、洗い流しタイプのパック液として仕上げました。

洗顔後、数分間パックすることにより美容成分をしっかりと浸透させながらお肌に残る老化角質もスッキリと吸着。乾燥やくすみを解消しツヤと柔軟性を与えます。米ぬか含有成分の糊化により粘着性に富んでいますのでしっかりと洗い流してください。

[全成分]黒砂糖・ハチミツ・水・コメヌカエキス・
エタノール・ヨクイニンエキス・
オウバクエキス・トウキ エキス・
ケツメイシエキス・ニワトコエキス

30ml／2,500円(税別)



長期醸酵パック料

【昭和のパック料 遥(はるか)】

昭和60年前後にかけて仕込んだ醸酵・熟成美容料を特別に蔵出しし、洗い流しタイプの浴用フェイスパック料として仕上げました。

草根本木皮を丸ごと甕壺の中で長期間漬け込んだものを練り込み仕上げていますので超濃厚なテクスチュアが特長。気になるザラつき、ゴワつき肌もすっきりと垢抜けたモチモチ肌へと導きます。

週1～2回バスルームでのスペシャルケアとしてお使いください。

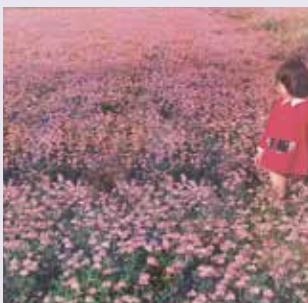


[全成分]ハチミツ・黒砂糖・水・コメヌカエキス・オウバクエキス・甘草エキス・
ドクダミエキス・ケツメイシエキス・トウキエキス・ヨクイニンエキス・
ニワトコエキス・カミツレエキス

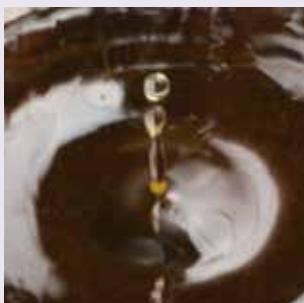
30g／3,500円(税別)

漢萌のワンシーン

1. テレビ番組で手のひら美容を語る社長。『手のひら美顔・健康法』—主婦の友社—出版以来マスコミからの取材が増えました。
2. 草根本皮を古法に則り煎じる作業工程。昔ながらの方法で時間をかけてコトコトと自然の“いのち”を抽出します。



3. 昭和50年頃広島工場の前は一面のレンゲ畑が広がっていました。今では家も立ち並び車道になっています。写真の女の子も二児のお母様です。



4. 20年近く蔵の中で熟成に熟成を重ねた化粧水は毎年冬の時期に自然濾過を始めます。写真は一滴一滴琥珀色の露が落ちているところ。辺りには芳醇な香りが広がります。

5. 工場中庭の薫草園に立つ杜仲の木。その木を取り囲むように繁茂するドクダミは毎年白い十字の花の咲く6月頃が採取時期で美容料の原材料として活用しています。

株式会社 漢萌
<http://kanpoo.co.jp>

〒731-0135 広島市安佐南区長束6-7-39
シミないヒフ
☎ 0120-437112